

ケセランぱさらん～音曲パラダイスショー～

★ケセランぱさらん とは？★

「ケセランぱさらん」って知ってます？

ちょっと昔に流行ったイキモノで、得たいの知れないふわふわとしたイキモノ。私たちもケ～セラセラと自分の思いにまかせて生きてご縁を結びたいと思っております。

東アジア大好き、ワールドミュージック大好き私たち。

いろんなごちゃ混ぜ音楽を楽しく、手作りの楽器も使いながらお客さまと一体になってパフォーマンスするユニットです。手作り楽器のワークショップも行っています。

日本全国、いや海を越えても、縁を結びにあちこちに出かけていきます。是非、お声掛け下さい！



★メンバー★

太田てじょん・歌・二胡・ちんどん太鼓・ウクレレ・ブルースハープ・のこぎり・自作の手作り楽器や身近な面白楽器を製作、演奏している。大阪人らしいセンスで、コンサートは笑いがいっぱい。お客様を、巻き込むのが大好き。

(二胡演奏は、ジャー・パンファン氏、張連生氏に師事。)

ふかじゅん・歌・キーボード・アコーディオン・三線・自作の手作り楽器各種を演奏。まるで夫婦漫才と言われるように、てじょんの繰り出す、ボケにするどく突っ込みをいれるのが役目と思っている。(アコーディオンは、渡辺邦孝氏に師事)

★活動について★始まりは、阪神大震災。

◎ 手作り楽器ワークショップ◎

‘95年、阪神淡路大震災の時に、てじょんが自分で作った「ちんどん太鼓」で被災地を回って仮設店舗のオープンの呼び込みをしたのがきっかけで手作り楽器を作り始めました。その後、創作楽器や竹を使った民族楽器を作る手作り楽器講座を大人・子供・障がいを持った方、海外の子供とのワークショップ、親子劇場、カルチャーセンター・イベントなどで、作り方、演奏を指導し、自分で創った楽器を使った音楽表現やコミュニケーションの楽しさを紹介しています。2010年には、香港で手作り楽器のイベント展示に招聘され、現地取材も受けました。

また東北復興支援として、子どもたちの手作り楽器ワークショップや体験ワークショップを福島県、宮城県で2011年以来毎年、1～2回継続して行っています。

◎演奏活動◎

ホスピスコンサート、高齢者福祉施設、障がい者施設、人権コンサート、ハンセン病回復者施設訪問・東北被災地、沖縄お出かけコンサート、韓国福祉施設訪問演奏やライブハウス、高槻ジャズストリート出演など、色んな場所へ、あちこちへ出かけて楽しくコンサートを行っています。手作り楽器も使用し、二胡、キーボード、アコーディオンなどの楽器を使い、古くて新しいハイカラな曲や子供向けの楽しい曲もご希望も取り入れながら歌や演奏をしています。

★参加型が特徴！！大阪ならではの笑いコミュニケーションもとても大事にしています。お客さんに面白楽器を触ってもらい一緒に演奏に参加してもらうコーナーや楽器の成り立ちやしくみ、材料などにも言及して、人権の観点からも身近な気づきをお話して、沖縄・韓国・東北・女性・子ども・地域の身近な人権問題などいろんな観点から考えてもらう機会をもっていただきたいと考えています。レパートリーは、日本では古いけれどモダンな曲(エノケン・笠置シズ子など)、歌謡曲や童謡、中国、沖縄、韓国などのポピュラー曲や子供さん向けにも親しみやすいポピュラー曲、ワールドミュージック(フランス・イタリア・東欧)・オリジナル曲そしてブルースなども演奏しています。歌って踊って、体を動かすレパートリーもあります。例・のこぎり、二胡で、amazing grace, What a wonderful world、草原情歌、アコーディオンで パリの空の下、ひまわりなど映画音楽など

◎ピアノばらばらショー◎

すべて本業ですが、二人ともピアノ調律師の一面もあります。子供さんむけに、幼稚園や保育園でピアノをばらばらに解体し、部品の仕組み、音が出る仕組み、素材の説明など子供さんにわかりやすく、楽しく、ピアノの説明をします。

対象・・・子どもから大人までOK (もちろんピアノ調律の依頼もOKです。)

◎ちんどん活動◎ 商店街のお祭り、地域のお祭り、子ども神輿など、賑やかに手作り楽器の自作ちんどんを抱えて、ご依頼に合わせて練りありき、盛り上げます。高槻市アクアモーレ商店街様、京都 御金神社様、沢の鶴株式会社様、松坂屋様、ゆるきやらの先導を初めてとして色々なイベントのお仕事もさせていただきます。

活動概略

- 1995年 阪神大震災の時に、手作りチンドン太鼓を製作、仮設住宅や仮設店舗の呼び込みなど復興イベントを行う。
- 1999年、2001年茨木市マコダンスカンパニー主催アメリカのダンスカンパニーとの交流事業「クロスカルチャル・アートワークショップ」の中で手作り楽器の日を担当。
子供のための手作り楽器教室を始める。
- 2002年～ 様々なメディアに取り上げられ、幼稚園・作業所・カルチャーセンター・大学・イベント祭りなど多数行事で楽器作り指導を行う。
大人のための竹でつくる「二胡製作・演奏」講座も始める。
- 2003～ 手作り楽器の製作指導とあわせて、二胡の演奏指導や「ケセランぱさらん」としての演奏ユニットで演奏活動をしている。
- 2011～ 東北震災復興支援のため2011年9月より、避難所、仮設住宅や施設をちんどん・演奏で訪問活動を始め以来毎年、演奏・手作り楽器で1年に1～2回の東北ツアーを行う。
そのほかに、沖縄石垣島、香川県大島青松園、岡山県邑久光明園など訪問活動も続けている。
- 取り上げられたメディア等
 - ◆ 地域コミュニティ雑誌「ザ・おおさか」で竹二胡教室掲載
 - ◆ よみうりTV「おおさかほんわかテレビ」でぴのきおサックス取り上げられる。
 - ◆ 夕刊フジに手作り楽器「ぴのきおサックス」が紹介される
 - ◆ 雑誌「関西1週間」3/31～4/3号手作り体験記事掲載「まだまだあるビックリ驚き！！初体験」
 - ◆ NHK大阪TV「かんさいニュース1番」で手作り楽器紹介・週末おでかけ情報で楽器ワークショップが紹介、生放送される。
 - ◆ 香港で開催されたリサイクル楽器紹介のイベントで、手作り楽器を1週間にわたり展示、香港の情報紙数誌に取材され紹介。
 - ◆ 2014年 沖縄タイムス、石垣島毎日新聞、琉球新報で沖縄おでかけ演奏ツアーの記事が掲載される。
 - ◆ 2014年 毎日新聞 で HAT神戸震災復興住宅でのチンドン演奏ボランティアの記事で取り上げられる。
 - ◆ 2014年9月 関西テレビ ニュース番組「アンカー」でHAT神戸で月に一度行っている、ちんどん演奏を用いた震災復興住宅訪問活動が放送される。
 - ◆ 2016年7月 福島県で行った「アート体験ワークショップ」が、地元紙 福島民友に紹介される。
- 二胡・のこぎり(ミュージックソウ)演奏指導
太田てじょんの二胡教室・のこぎり演奏教室
伊丹よみうり文化センター 手作りクラフト二胡講座 担当講師。
大阪市・吹田市・高槻市・神戸市にて、多くの方々が楽しく、二胡を楽しんでレッスンしていただいています。

●出演料について(ボランティア活動についても)

私たちは、阪神大震災が活動のスタートです。神戸ではいろんな形でボランティアを行いました。それは今も同じ考え方で行っています。ボランティアというのは、自らの意志で行うもので、無償でご依頼を受けるということとは全く違うものと考えております。

現在ボランティアで演奏に行かせていただいているのは、基本的には、神戸復興住宅、東北震災支援、ホスピス、ハンセン病回復者支援活動です。助成金で動いているときもあります。

出演料は、ご予算の相談に応じますので、お気軽にご連絡ください。

★お問合せ★

ピアノクラフトワーク 〒533-0007 大阪市東淀川区相川3-9-46

TEL/06-6349-8002 メール/info@piannocraftwork.com まで

★詳しい活動は、HPをご参照ください。

HPは、「ピアノクラフトワーク」で検索 <http://www.pianocraftwork.com>

FBは、「ケセランぱさらん 音曲」で検索 <https://www.facebook.com/ongyoku>

Youtube <http://www.youtube.com/user/ongyokuparadise>